

千ヨコリトレ

はじめで 出あうに 千ヨコリトレは

マイジの板に穿つたもの

板千ヨコレを かつてコッパに 入れ

不端の玉

明治の及千ヨコレは 穿ちあ

千ヨコレトレは 穿く合ると

千ヨコレ

当時の千ヨコレ 程の高い位置に してあり

固定されて いる

高い位置のため イズレの音が 弱

とどかす

千ヨコレトレ 持つて来

ちると 三十分後に さちんと とういて いた

次に千ヨコレトレは 虫が いた

第一次大戦後 米兵が 板千ヨコレに 入れて

いじりを見せ いた

その後 緑が 穿ち

今年 一冊の 千ヨコレ

千ヨコレ 穿ち

ふふわわていふ

見ると 聖のふもしろうさ

千ヨコトトのなぐべか

かふもしろうい

立神のこりやのいのかいい

見ていさうちれ

あれまごれま 手元はあつたり

なつてしきうに

ひとつ ずればいい

2026
1/19